



令和元年7月26日  
九州地方整備局  
武雄河川事務所

記者発表資料

**災害に備えて防災通信機器の設営訓練を実施します。**

〈災害発生時に自治体等に対する迅速な代替通信の確立のため〉

〈目的〉

災害発生時の通信の確保を迅速に行うため、武雄市、佐賀市のご協力をいただき、衛星通信による現場からのリアルタイム映像の伝送を主とした防災通信訓練を実施します。

この訓練は、管内の災害対応やTEC-FORCE活動等を迅速かつ確実に実施できるよう、国土交通省防災業務計画に基づき災害発生時の通信の確保を図るため、九州地方整備局が保有する衛星通信車、衛星小型画像画像伝送装置（K u - S A T）等の防災通信機器の設営・操作技術の習熟を目的に実施するものです。

記

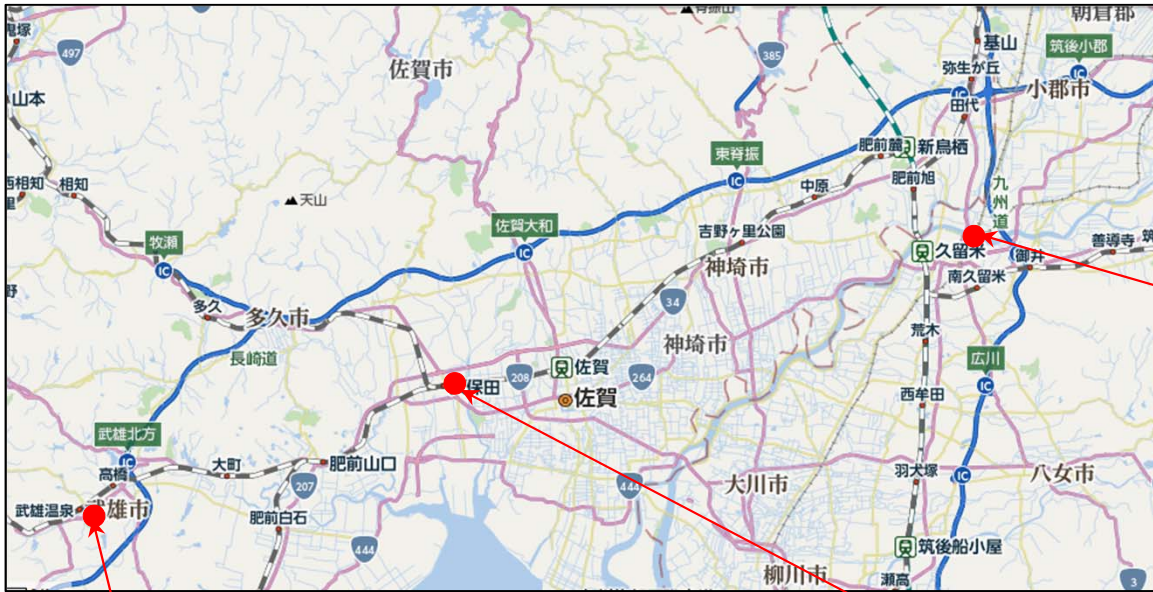
- 1 日 時 : 令和元年7月30日(火) 9:30~15:00(予定)
- 2 場 所 : 武雄市役所、嘉瀬川防災ステーション  
九州技術事務所
- 3 参加機関 : 武雄市役所  
国土交通省九州地方整備局 武雄河川事務所  
佐賀国道事務所  
九州技術事務所
- 4 参加人員 : 約25名
- 5 その他 : 天候により、当日の訓練が中止となる場合があります。  
訓練を中止する場合は、武雄河川事務所HPにてお知らせ  
します。(http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/)

【問合せ先】

国土交通省 九州地方整備局 武雄河川事務所  
防災情報課長 高良 朝幸

電話：0954-23-7939（直通）FAX：0954-23-6927（直通）

# 訓練箇所 位置図



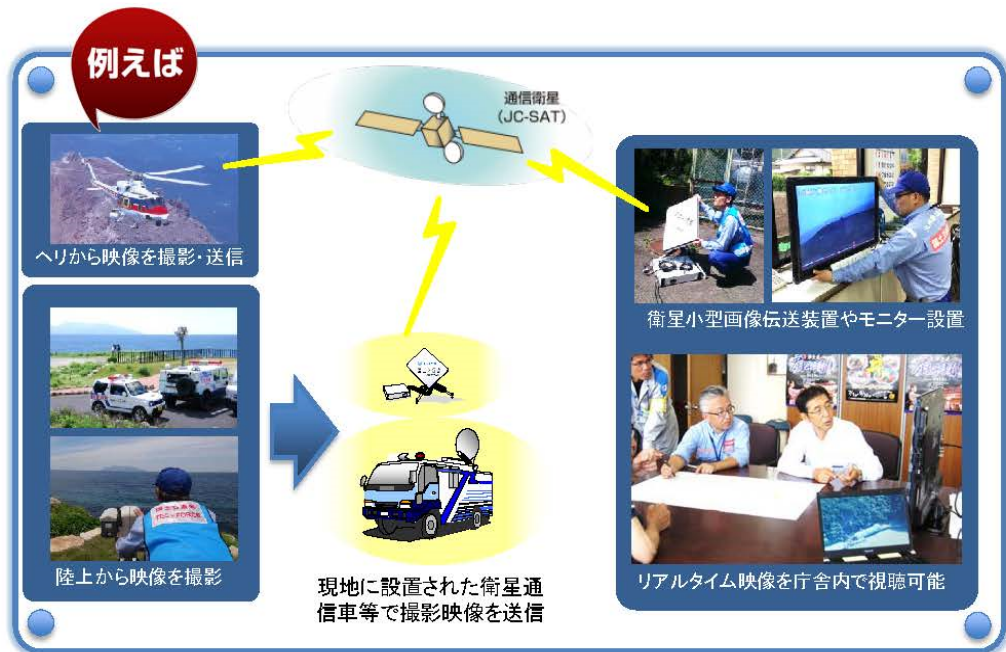


# <参考>

## 被災地の状況をリアルタイムで配信できます

災害対策用ヘリコプターや監視カメラ等の被災地の映像情報を、衛星通信車や衛星小型画像伝送装置(Ku-SAT)により、県・市役所等にリアルタイムで配信することができます。また、映像だけでなく、通信が遮断した被災地における通信回線の確保にも活用できます。

衛星小型画像伝送装置は、小型で持ち運びが容易なことから、被災現場への設置など、災害発生直後の状況に応じた活用が可能です。



## ◆訓練に使用する災害対策用機械



情報収集車



衛星通信車



対策本部車



衛星小型画像伝送装置(Ku-SAT)